

広報 五戸

2003年 / 7月号 / Vol. 529

五戸まつり

8月29日(金) ~ 31日(日)

— 5ページに関連記事 —



連合婦人会員が代官所で
田ノ草取り踊りを披露

発行／青森県五戸町 編集／総務課 〒039-1513 青森県三戸郡五戸町字古館21-1

TEL 0178-62-2111 FAX 0178-62-6317 ▶E-mail gonohe01@net.pref.aomori.jp

おめでとうござります

健康づくり事業功労者等知事表彰受賞



桜沼公園をすすめる会（田代哲三会長）主催の桜沼観察ウォークが7月6日、桜沼で開催されました。この日参加した30人は（財）自治総合センター「宝くじ普及広報事業」の助成を受けて整備された遊歩道とあづま屋や沼周辺を散策しながら現状を調査し、公園化の方法を探りました。



このほど、五戸町食生活改善推進委員会（三浦マサ子会長）が長年の食生活改善への取り組みが評価され、青森県健康づくり事業功労者等知事表彰を受賞しました。当会は昭和62年に設立し、だし割り醤油の試食、離乳食教室など成人・母子保健の向上に努めてきました。三浦会長は「今後も健康づくり運動を展開していきます」と運動の継続を語っていました。

地域総合医療の拠点に

77

五戸総合病院

●五戸総合病院医師一覧表（8月）

皮膚科	耳鼻咽喉科		小児科	眼	脳神経外科	整形外科	産婦人科	外		内		診療科	職名	医師名	備考
	非常勤	非常勤						科長	副院長	非常勤	副医長				
非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤	科長	副院長	非常勤	院長	非常勤	副医長	内科	副医長	内科	副医長
(弘前大学)	阿部尚央	二井一典	吉田晶二	大久保あさ	上村喜雲	鳥谷部せぬ	上村喜雲	高橋靖弘	濱津深瀬	三上靖隆	大塩佐々木剛	東山昌人	新井田修久	愛川俊信	新井田修久
月・木曜日	土曜日	金曜日	木曜日	火曜日	水曜日	木曜日	火曜日	木曜日	木曜日	木曜日	木曜日	金曜日	水曜日	水曜日	水曜日

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示しております。

●6月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
患者数	外来	4,475 (4,606)	729 (772)	572 (593)	1,115 (1,167)	169 (233)	633 (701)	2,192 (2,028)	677 (551)	291 (195)	10,853 (10,846)
	入院	3,244 (2,889)	613 (503)	306 (371)	21 (46)	0 (0)	0 (0)	480 (657)	536 (441)	0 (0)	5,200 (4,907)
4月からの延患者数	外来	13,578 (14,225)	2,144 (2,621)	1,735 (1,947)	3,426 (3,653)	509 (884)	2,197 (2,390)	6,543 (6,194)	2,041 (1,774)	884 (669)	33,057 (34,357)
	入院	9,221 (9,525)	1,695 (1,692)	819 (1,047)	141 (124)	0 (0)	0 (0)	1,502 (2,122)	1,979 (1,628)	0 (0)	15,357 (16,138)

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数 + 毎日の退院者数 () = 昨年度同期

文芸ごのへ

（川柳）

愛娘天の計らいかタバコを忘れ僕の夢ぴんくろり百寿まで

（俳句）

新緑の空気も美味しひんやりと
囁きの土手をうしろに小学校
起こされし土しつとりと播種待てり
引受けし新設講座風光る

町内のゴミゼロ行事山笑ふ
囁きへ入るもの出るもの賑やかに
ブランの制服ひかる桜どき
ブルーシート風にふくらむ春祭
卯月来ぬぎつしりと書く農事歴
囁きの森へエコーを子が返す

（短歌）

一泊で森林浴の同期会
語りあかした渓流の宿
「呑んでます」同期の友が長電話
いくたびも振り返えり見る菖蒲花
したたる如き紫きの色
山形は急な斜面にてんてんと
ぶどうのハウス山並に映う

（川柳）

久保田玲子（切谷内）

田代十志男（上市川）

藤村ナヲ（鍛冶屋塗）

類家清美（切谷内）

久保田義美（切谷内）

（俳句）

島谷部せぬ（ひばり野）
上村喜雲（上市川）
館とく子（切谷内）
吉田晶二（下ノ沢選）
大久保あさ（切谷内）
原竹木（上市川）
佐々木亮子（上市川）
鈴木志美恵（上市川）
佐々木薦芳（上市川）
森きよし（上市川）

（短歌）

橋ミネ子（上市川）

五戸まつり行事予定

8月28日(木) 前夜祭

豊年感謝祭	16:00～17:00	稻荷神社
山車自由運行	17:00～20:00	各町内

8月29日(金) お通り

第34回小・中学生科学展	9:00～15:00	五戸小学校第2体育館
小・中学校鼓笛隊パレード	9:30～11:00	五戸小学校発各町内
お神輿および山車合同運行(山車審査)	13:30～17:30	稻荷神社発各町内
カラオケ祭り	18:00～21:00	歴史みらいパーク野外ステージ

8月30日(土) 中日

第34回小・中学生科学展	9:00～15:00	五戸小学校第2体育館
小・中学校相撲大会	9:00～	五戸小学校相撲場
流し踊り	18:00～19:15	五戸小学校発稻荷神社
山車夜間競演	19:20～20:30	町内

8月31日(日) お還り

第34回小・中学生科学展	9:00～15:00	五戸小学校第2体育館
お神輿および山車合同運行(喧嘩太鼓)	14:00～18:00	八幡宮発各町内
第3回奥州よさこい祭り	18:30～20:00	歴史みらいパーク駐車場

※カラオケ祭り出場者を募集しています。●問い合わせ先 五戸町観光協会 ☎62-7155

正しく遊んで楽しい花火

夏の風物詩として、子どもたちに夢と楽しさを与える花火の季節となりました。花火は、取り扱いや遊び方を間違えると大きな事故になります。遊ぶ時は、次のことを必ず守りましょう。

- 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。
 - 花火を人や家に向けたり、燃えやすい物のある場所で遊ばないようにしましょう。
 - 風の強い時は、花火遊びはやめましょう。
 - 水を用意し、遊んだ後は必ず後片付けをしましょう。
 - 大人と一緒に遊びましょう。
 - たくさんの花火に一度に火をつけないで、1本づつ遊びましょう。
 - 吹き出し・打ち上げなどの筒もの花火は、途中で火が消えても絶対に筒をのぞかない。火をつける時も絶対に顔や手を出さない。
 - 花火をほぐして遊ぶことは危険です。絶対にやめましょう。
- 以上のことを行って、みんなで楽しい夏の思い出を作りましょう。

五戸消防署・五戸町消防団



腸炎ビブリオ サルモネラなどによる食中毒に注意しましょう！

夏は食中毒が多発する季節ですが、特に腸炎ビブリオによる食中毒が猛威をふるいます。腸炎ビブリオは、生の魚・貝・イカなどの魚介類に付着しています。魚・貝・イカなどを家庭で取り扱う場合は、次のことに気をつけましょう。

1. 生ものは最後に買い、購入したら寄り道せず、まっすぐ持ち帰るようにしましょう。
2. 魚介類を持ち帰ったら、すぐに冷蔵庫・冷凍庫に入れましょう。
魚介類は汁などが漏れないように密閉容器などに入れましょう。
3. 魚介類を調理する時は、できるだけ魚専用の包丁・まな板などを使用するようにし、同時に他の食品を調理しないようにしましょう。
魚介類は水道水の流水で十分に洗浄しましょう。
4. 調理後の食品はすぐ食べましょう。また、刺身などは冷蔵庫から出してから2時間以内に食べましょう。
刺身やすしが入った仕出し料理は、すぐ食べるようにしましょう。
法事などで出された料理、特に刺身などは絶対に持ち帰らないようにしてください。

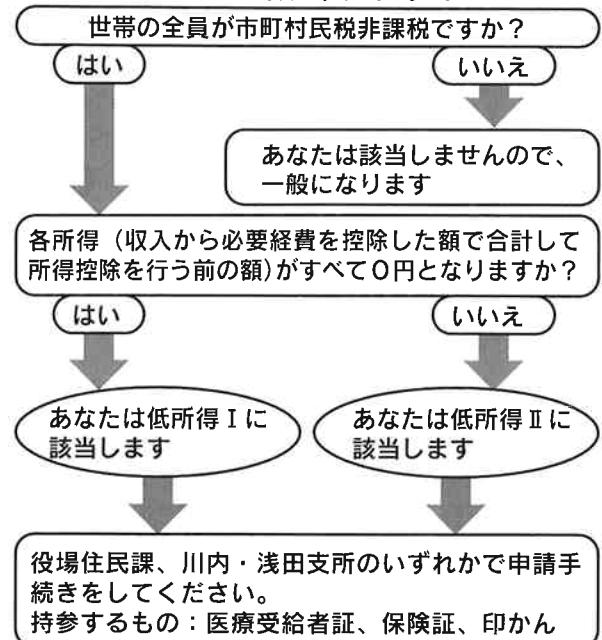


老人保健からのお知らせ

老人保健で医療を受けている方で、次の条件に該当される方は入院したときに窓口で支払う一部負担金と入院時の食事代が減額されます。

該当する方は、必ず入院する前に申請をしてください。申請すると「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

あなたは該当しますか？



◎入院時に医療機関などの窓口に「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると下記のような自己負担額となります。

所得区分	入院時および世帯単位の自己負担限度額（月額）	入院時の食事代（1日当たり）
一般	40,200円	780円
低所得Ⅱ	24,600円	90日までの入院 過去12カ月以内に90日を超える入院 650円 500円
低所得Ⅰ	15,000円	300円

※すでに「限度額適用・標準負担額減額認定証」をお持ちの方へ
有効期限が7月31日(木)ですので注意してください。再度申請が必要です。

国民健康保険からのお知らせ

ご存じですか？ 退職者医療制度を！

対象となる方は

- ① 国民健康保険に加入している
- ② 被用者年金（厚生年金、共済年金など国民年金以外の公的年金）を受けていて、その加入期間が20年以上または40歳以降で10年以上ある
- ③ 老人保健制度の適用を受けていない

届け出に必要なもの

- 印かん
- 国民健康保険被保険者証
- 年金証書

退職被保険者となる日

年金をもらう手続きをすると、年金証書が送られてきます。14日以内に国民健康保険担当窓口に届け出をしましょう。



住民税非課税世帯などの方は、食事代が安くなりますよ！

入院時「標準負担額減額認定証」の申請が必要となりますので役場住民課で手続きをしてください。

●問い合わせ先 役場住民課老人保健・国保係 ☎ 62-2111 内線 117

ごのへ

大空に夢をはこぶ町



情報 ステーション

五戸町管内犯罪等発生マップ(平成15年上半期)

自動販売機荒らしが多発しています。管理者は十分な注意をお願いします。

事件発生件数

自動販売機荒らし	14	部品盜	1
器物損壊	10	万引き	1
車上狙い	8	色情盜	1
乗り物盗	4	かっぽらい	1
住居侵入	3	傷害	1
事務所荒らし	2	その他	5
空き巣	2	合計	53



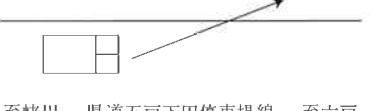
「みんなでつくろう 安全・安心の町」
五戸警察署 ☎ 62-3241

交通事故多発地帯

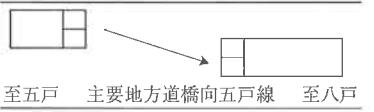
交通死亡事故多発地帯

交通死亡事故發生狀況

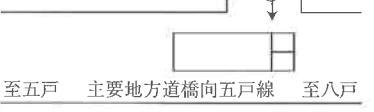
平成15年1月29日(水) 11:45
五戸町大字切谷内字長屋
普通乗用車が左路外に逸脱、立木に激突



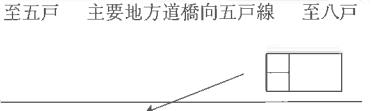
平成15年2月28日(金) 17:05
五戸町大字上市川字中坪
普通乗用車が対向車線にはみ出し、走行中のトラックと正面衝突



平成15年3月29日(土) 13:50
五戸町大字上市川字高田
原付バイクが交差点で、走行中のトラック
と側面衝突



平成15年4月6日(日) 4:45
五戸町大字上市川字中里
普通乗用車が左路外に転落



平成15年6月14日(土) 7:15
五戸町字上新井田
原付バイクが交差点で、走行中のトラック
と側面衝突



- 自動販売機荒らしの手口
シリンダー錠破壊や合鍵による開錠が多く発生しています。

○車上狙いの手口
窓ガラス破壊も数件あります
が、半数以上は鍵のかか
っていないドアからの犯行
です。

探郷訪土

橋の今昔譚
「浅水地区の橋」

関口の樹館橋を過ぎると右側の林に神社が見える。昔、西越法呂沢から洪水で流された祠の宗札が川岸で「ピーピー」鳴いていたという。それを農民が拾い、寶福寺住職に相談したところ「法呂権現であるから、これを祭ると水田の作物が良くなる」と教えられ、発見現場の近くに祠を建てたのが法呂神社。

浅水川に沿って下ると農耕用の橋を越え北向橋に着く。「きたむき」はアイヌ語で「アイヌ葱の群があり生える所」という。倉石村又重にも同じ地名がある。また、北向には250年の伝統ある神楽が保存されている。

さらに川を下ると新橋（昭和33年12月9日改修）に差し掛かる。ここは奥州街道の浅水玄関口にあたり、橋の近く

に神社がある。昔、西越法呂沢から洪水で流された祠の宗札が川岸で「ピーピー」鳴いていたという。それを農民が拾い、寶福寺住職に相談したところ「法呂権現であるから、これを祭ると水田の作物が良くなる」と教えられ、発見現場の近くに祠を建てたのが法呂神社。

浅水地区は大きな火災に遭っている。明治44年5月3日の朝、上手から出火。若者や主婦は農作業のため不在で、老人や幼児は川を越えて田んぼに逃げるのがやつとだった。村役場・郵便局・小学校・駐在所などが類焼する大惨事、軒並みに109戸が全焼した。この時、火の中を堰の砂と布団をかぶつて生還したおばあさんがいる。上



新橋と旧奥州街道

通りの新井田藤太郎の母は80歳以上の高齢だった。三男末吉は自分の家が火の海となつた様子を見て母の手を引き、八幡宮の入り口まで来た。その時、母は「婆はここで死ぬ」と言つて堰の砂に座つた。末吉は砂に穴を掘り中に母を入れ、布団をかぶせて八幡宮に逃げた。やっと火は治まり、焼野原になつた風景を見て川岸に逃げた子どもはオロオロし、泣く老人もいた。しばらくすると末吉の母が無傷で歩

橋や川幅は大雨のたびに改修され昔の面影が薄れないと近くの老人は語る。浅水城跡から地区の中央に出る橋は中橋。

明治初期の書物には、北向橋・新橋・中橋・法量橋・川向橋・検見橋・蟹沢橋が記述されている。当時は現浅水川を野沢川と言つた。また、大

昔は四戸川と呼んで一帯を四戸と言つたこともある（新撰陸奥国詩五卷）。

「浅水川で夏休みには中学方までほうきでオニヤンマを追いかけたり、岩魚や川蟹などを捕まえて味噌煮した。また、幼児が水死体で発見され母親が泣き叫ぶ姿や、近所の老人が亡くなつた時、老人が使つていた茶碗や箸を川に流すよう頼まれたこともあつた。橋や川は歌に例えれば『春の小川』、『夕焼け小焼け』、『村祭り』の情景そのものである」と、下北郡大間町に住む江戸忠雄さん（59歳・浅水小卒）は語る。

五戸町文化財審議委員

三浦 繁一

あたたかい善意

人材育成基金として

五戸ロータリークラブ
(金澤孝吉会長)から
10万円



町の人口	
(前月対比)	
男	8,842人 (-3)
女	9,371人 (-5)
総人口	18,213人 (-8)
世帯数	5,790世帯 (+7)
平成15年7月1日現在	

9月の納期	
納期限 9月1日	
町県民税第2期納期限	